

2020年4月30日

## 2020年度部活動登録について

4月に行われた部活動登録の結果がまとまりました。中高合わせて、部員数が一番多かったのは吹奏楽局の157名（高1生59名、高2生46名、高3生52名）でした。2番目の多いのがYWCA（ボランティア活動）で50名、3番目が家庭部の36名でした。体育系では、弓道部が31名で第1位、2番目がソフトテニス部で30名、3番目は剣道部で28名、そのあと27名のバドミントン部・バレーボール部が続きます。中高あわあせた部活動加入率が今年は76.3%でした。2019年度が90.5%、2018年度が89.2%でしたので、いつもに比べるとかなり低いのですが、新型コロナで年度初めに部活動紹介などができなかった影響があると思われます。

例年ですとこの時期は、体育系部活動は春季大会まっさかりで、多くの部活から嬉しいニュースが舞い込んでくる頃です。しかし、今年は新型コロナのために、通常の練習ができず、春季大会がことごとく中止となってしまいました。さらに、追い打ちをかけるように、4月26日・28日には5月末の高体連地区大会、6月中旬の北海道大会、8月初旬の全国大会までも中止が発表されました。文化系についても、高文連の全道大会が10月なので、これから決まりますが、非常に厳しい状況にあると思われます。また、中体連も全国大会・全道大会・地方大会とも中止になりました。

特に、高校3年生は大きな目標を失い、本当にながかりきいていると思います。全国の高校3年生が同じなのですが、何とかこの喪失感をのりこえ、新しい出発をしてほしいと心から願います。



遺愛前庭の桜